

田原公民館報

令和3年
11月号



発行人 公益財団法人 田原市生涯学習財団
〒678-1078 奈良市若荷町1078-1
TEL 81-0888
発行責任者 須藤 彰

「柿・カボチャの秋」

館長 須藤 彰

10月は「実りの秋」とよく聞きますが、実るものは自然のものなので、当然出来・不出来がでてくるようです。田原地区内を車で走っていると、朱色の柿の実が生っています。沢山の種類がある柿の実ですが、いくつか教わったものを紹介します。

●富有柿（ふゆうがき）メジャーな甘柿なようで多くのお宅にあるそうです。

●平種柿（ひらたねがき）四角い形をしています。渋柿なのでへたの部分を焼酎につけて渋抜きしたものを「合わせ」というと教わりました。

●鶴の子柿（つるのかき）みなさん「つるのこ」と呼んでおられます。サイズは小ぶりで細めの形をしています。この柿を集めて正月飾りとして作るのが「串柿」（くしがき）。

一串に10個もの柿を刺し、三連で吊るすのだそうです。今まで見たことが無いので、主催講座で作るのを楽しみ



新鮮魚介類



大きさに驚き。デカイし重い。



ハロウィン仕様も楽しい。

にしていたのですが、何と、今年は柿の出来があまりよろしくない様子。昨年の様子を知らない私にとって、木に生っているつるのこを見て、それなりの数があるのでは、と思ったのですが、今年是不作との声です。さらに10月になっても30度を超す日が続くなど気候が暖かいためか生育が早く、例年より早く実が熟した色になっている様子です。講座実施は11月半ばです。どうかそこまでつるのこが持ちますように。

公民館は文化祭への準備中。毎年のイベントの一つとして、当館活動自主グループ「田原明誠会」さんにより育てられた「ジャンボかぼちゃ」の展示を行っています。本来は11月頭の文化祭がメインの日で、展示をしていたのですが、こちらも柿と同じく生育が早かった模様。にしても本当に大きなこのカボチャ。残念ながら食べるのは不向きみたいです。実りの秋を愛でるための鑑賞用ですね。公民館入り口左側に展示してあります。是非早めにご覧ください。

田原なんでも文化祭開催！

今年も「田原なんでも文化祭」を開催します。開催日は11月6日（土）と7日（日）の二日間です。本来は多くの方に来館してもらい、文化祭を楽しんでいただきたく思っておりましたが、昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を取りながらの実施となります。賑わいこそが文化祭なのですが、今しばらくの我慢です。

学習発表は昨年同様、事前にビデオ撮影したものを会場で上映します。繰り返しの上映なので、いつでも好きな時間帯に来て御覧いただけます。開催時間も昨年同様に夜の8時まで延長します。お仕事で夕方以降にしか時間が取れない方でも、仕事帰りにご覧いただくことができます。また時

間帯を伸ばすことで混雑を緩和します。作品展示に関しては、例年通りの展示をさせていただきます。恒例の田原小中学校1年生6年生の作品展示もあります。普段訪れることの少ない区内児童の作品をご覧いただけます。物品バザーは来てからのお楽しみです。10月より新規コロナ感染者数が減少しましたが、マスク着用・距離の確保などの制限は残っております。このままコロナウィルスの感染状況が無くなり、マスクなしの活動ができることを望み、今は可能な範囲での文化祭を開催させていただきます。色んなイベントが中止になることが多い状況ですが、少しばかりのお楽しみ。どうぞマスクを着用のうえ、公民館へお越しください。



田原なんでも文化祭

2021年
11/ 6(土)・7(日)

- 学習発表** 9:00-20:00
自主グループの皆さんによる学習発表 (事前撮影の映像を繰り返し上映)
- 作品展示** 9:00-20:00
公民館自主グループを中心に、様々な作品を展示します。
- 物品バザー** 10:00-売切
自主グループが丹精込めて制作した品等を安価で販売します。



田原(東部)の
ニューカマー
(新人)さん

聞き取り: 須藤

奈良市東部地区

地域おこし協力隊 第3期

若井 義治さん・寺尾 志保さん

みなさんは「地域おこし協力隊」をご存知ですか? 東部地域の様々な課題に向き合いながら、豊かな地域資源を活用し、地域の方々と一緒に地域づくりを行い、地域の未来を担っていく人材として活動されている方々です。夏から「第3期」の募集が行われており、先日採用された方が決まったということで、早速お二人に取材伺いました。

▼プロフィールと協力隊に応募した動機を。

若井: 隊員として「空き家対策や移住定住促進活動」「東部地域の観光素材強化及び新しい魅力の開発活動」で活動をします。以前は大阪府に住んでおり一級建築士として設計事務所の自営業をしていました。15年前、宮大工さんがストックしていた古くて良い木材を、新しいものと混ぜて家を建てました。その時から古い建物に風味を持ち、その後、「つなぎ」というグループで大阪府内全ての茅葺屋根の調査・把握するなど活動しているうちに、古民家に事務所を置



若井 義治さん

いたり、実際に住んでみたいと思うようになりました。「奈良・町家の芸術祭はならあと」で初めて柳生に来て、その後も度々東部に来ていた所、募集の話聞き応募をしました。寺尾: 隊員として「地域の高齢者の見守り活動」「東部地域の観光素材強化及び新しい魅力の開発活動」「SNS等を利用した地域の魅力発信活動」で活動をします。ずっと神奈川県在住でした。中学の修学旅行で訪れた奈良が好きになり、その後も映像を見るため毎年奈良へ訪れました。2010年から開催された奈良マラソンで走りたいために、運動を水泳からマラソンへと変え、マラソンのために通ったフィットネスクラブでグループエクササイズの魅力に目覚め、資格を取得しました。東京で舞台俳優として活動したり、演歌歌手のバックダンサーとして日本舞踊を踊るなど、色々なことをしました。1年前、アルバイトをするために神奈川のお豆腐屋さん「奈良の地域おこし協力隊を目指す」と書いた履歴書を出したところ、移住スカウトサービスタイト「SMOUT」の方を紹介いただき、その縁で「おためし地域おこし協力隊『里山体験ツアー』」に参加しました。イベントでは今後自分が本当に隊員として活動できるのか不安でしたが、田原地区の茶畑や民泊を通して関わってくださった方が後押ししてくださり、また、戻ってきたいと強く思い応募しました。



寺尾 志保さん



▼今のお仕事でやりがいを感じた時は。若井: 田原で茅葺屋根の葺き替えを見た時。家の方とお話ができ繋がりが持てました。こういった積み重ねの第一歩ができた時です。寺尾: 沢山の人と出会えること。この仕事をスタートできたことだけでもありがたい。▼東部のこんなところに驚いた。若井: 家の中にネズミが出たこと。へびも出ました。相談したら「家のへびは守り神だ」と聞き更にびっくり。お店が少ないのでお金を使わなくなったこと。ガソリン給油や食料調達など計画的に動くようになりました。寺尾: 家の茂みから鹿に部屋を覗かれたこと。びっくりしたけど急いで写真に撮りました。▼地域の皆さんにメッセージを。若井: 協力隊の任期は3年。今の段階は早く溶け込むこと。短い期間に全力で取り組んで、大きな成果を上げたい。今後ともよろしくお願いたします。寺尾: 本採用に戻って来るよう決意したのは、田原地区での出逢いがあったからこそです。田原地区があったからこそ今の私があるので、田原地区には感謝しかありません。これからもよろしくおねがいします。▼取材協力どうもありがとうございました。

11月の公民館行事とその他のお知らせ

- 3日 (水) 文化の日 (休館日)
- 6日 (土) 7日 (日) 田原なんでも文化祭
- 10日 (水) チャレンジ和太鼓⑩
- 11日 (木) プチ田舎暮らし・田原
- 柚子こしょうとポン酢-②
- 13日 (土) 田原ファン倶楽部⑤
- 17日 (水) プチ田舎暮らし・田原
- 串柿としめ縄-①
- 19日 (金) 移動図書館巡回 (13:00~13:40)
- 20日 (土) TAWARAキッズ⑤
- 23日 (火) 勤労感謝の日 (休館日)
- 26日 (金) 老春塾⑥

奈良市都祁保健センターからの
お知らせ

○保健師による妊産婦・乳幼児健康相談

日時	11月2日(火) 午前10時~11時30分
内容	妊娠中の過ごし方、育児相談、 乳幼児の発育発達(体重・身長測定)
場所	どんごが丘コミュニティ広場(旧田原幼稚園)
申込他	申込不要。母子健康手帳を持参

※今後の新型コロナウイルスの感染状況
によって中止となる場合があります。

申込・問合せ
奈良市都祁保健センター
TEL 0743(82)0341

田原子育て広場

子育て世代が気軽に集まって情報交換や交流をしてもらえる場所です。サーキット遊びや工作、ママのおしゃべりタイムなど、楽しいことがいっぱい!!ぜひ遊びに来てくださいね。

<日時> 11月2日(火)、16日(火)
午前9時30分~12時30分

<場所> どんごが丘コミュニティ広場
(旧田原幼稚園)

<対象> 概ね0~3歳児とその保護者

<持ち物> 上履き、お茶などこどもに必要な物

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため
日程を変更・中止する場合があります。
奈良市のホームページにてご確認ください。

お問合せ: つどいの広場りりーべらず
TEL 090-1154-8568